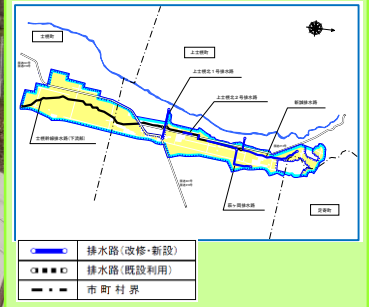


祝 完了!
国営かんがい排水事業
「上士幌北地区」

上士幌北地区の概要

受益面積：2,574ha
主要工事：排水路4条11.4km
主要作物：小麦、ばれいしょ、豆類、
てんさい、スイートコーン、
キャベツ、牧草等



令和4年3月、当部が進めてきた国営かんがい排水事業「上士幌北地区」が完了しました！

当地区は、降雨量の増加や土地利用の変化等により排水能力が不足し、降雨時には周辺農地や住宅地等にも湛水被害が発生し、効率的な農作業を行えない状況であったことから、これらを解消するため、平成23年度に事業着工しました。以来、11年間に渡る排水路4条11.4kmの整備により、受益面積2,574haにおける湛水被害が解消されることで、農業経営の安定と地域農業の振興が図られます。

当事業の実施に当たり、御尽力・御協力いただきました受益農家の皆様や十勝総合振興局、上士幌町役場、JA上士幌町など関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

整備前



整備中



完成!!





「わが村は美しくー北海道」運動 第10回コンクール 表彰団体決定！

北海道開発局は、農山漁村の振興に寄与することを目指し、平成13年から2年に一度コンクールを開催しており、今回で10回目となります。

『帯広ブロック』からは10団体の応募の中から選考の結果、**優秀賞2団体**、**奨励賞2団体**を表彰しました。

農山漁村における地域の活性化や個性的で魅力ある地域づくりを行っている各団体の優れた活動を紹介します。



優秀賞

北海道帯広農業高等学校 食品科学科 地域資源活用分会

\\ここが自慢！\\

“高校生が地元企業とつくる飲むヨーグルト”

高校生が商品設計からラベルデザインを手掛けているだけではなく、HACCPの考えを取り入れた製造工程や検査・検品を行い、商品の安全性の向上にも努めています。また、オリゴ糖「DFAⅢ」の食品機能性を消費者の方々にお伝えする手段として、北海道独自の食品機能性表示制度『ヘルシーDo』の認証を目指しています。

『ヘルシーDo』認証に向けて食品の「DFAⅢ」残存量分析を連携している日本甜菜製糖(株)総合研究所で実施するなど衛生管理と分析を基にした商品となっています。



優秀賞

ほんべつ豆まかナイト実行委員会

\\ここが自慢！\\

“日本一の豆まきイベント”

当初来場客150人程度でしたが、回数を重ねるごとに増加し、現在では1,600人を超えています。

また、イベントで使用する大豆は、地元の子供たちと作付や収穫を行い、体験しながら学ぶ「食育」の場となっています。

札幌の地下歩行空間を鬼の衣装で練り歩くなど、様々な形で活動し、多くのメディアに取り上げられています。その効果もあり、町外からの問合せも増え来場者も増加しています。

令和2年度は、町内外の企業の協力により、ケーブルテレビやYouTube（再生回数1,900回）でイベントの配信を行いました。



奨励賞

北海道士幌高等学校 乳化工専攻班

\\ここが自慢！\\

“魅力ある商品を通じた交流”

商品開発にあたっては、地域のお年寄りが集う喫茶店に訪問して、アンケート調査だけではなく、意見交換を積極的に行い地域との交流を行っています。また、地域の伝統を見つめるため、「ぬか漬け作り」の研究も行い、地域の講師を招いてヨーグルトなどの乳酸菌とぬか漬けとのコラボを行い、新旧の伝統食品を通じた交流を行いました。

乳酸菌は健康寿命との関連性が指摘されており、この活動を通して、健康で豊かな街づくり・地域づくりに貢献していきます。



奨励賞

MEMOPIE-NATSU

\\ここが自慢！\\

“ピーナッツで町を盛り上げる”

任意団体で「MEMOPIE応援隊」なる組織が発足し、MEMOPIE-NATSUを応援してくれています。MEMOPIE-NATSUのうたを作ってくれ、それに振り付けをつけ、町内保育所で踊ってもらい、YouTubeに配信してPR活動を共にしています。

また、町内で落花生を使用してくれる店舗も増えてきました。節分では、芽室町の落花生で豆まきしてもらいたく、毎年節分に合わせ町内の保育所、幼稚園に落花生を無料提供しています。

そのお陰か保育所では、MEMOPIE-NATSUのロゴTシャツが流行っています。



移転開業！



道の駅 おとふけ 【R4.4.15 移転開業】

キッズスペース

24時間利用可能な
ベビーコーナー

《子育て応援自動販売機》
イメージ

なつぞらエリア

外観



【基本情報】

音更町なつぞら2番地 (R241沿い)
営業時間: 9:00~18:00
定休日: 11月~3月 毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合は翌日)
年末年始: 12月31日~1月3日
(注)4月~10月は無休です。

道の駅

至 帯広市

至 士幌町



令和4年4月15日、「道の駅おとふけ」が国道241号北バイパス道路沿いに移転開業します。

道東自動車道音更帯広インターチェンジに近接、国道241号沿いや商業施設に隣接した立地を活かし、地域の魅力情報発信、豊かな農畜産物を用いた飲食や加工品の提供等を通じて地域の賑わいを創出します。

道の駅施設として、子育て応援自動販売機など子育て支援施設を完備、子育て世代を応援するとともに、発電機等の防災資機材を配備した防災倉庫を備え、災害時には防災拠点としての役割を果たします。

また、連続テレビ小説の世界観を演出した“なつぞら”エリアも設置、新たな観光スポットとしても注目です。

みなさま、十勝にお越しの際はぜひ一度お立ち寄りください！

十勝管内初！



「道の駅忠類」に子育て応援自動販売機を設置！

子育て世代を応援するため、幕別町、北海道コカ・コーラボトリング(株)及び帯広開発建設部の3者による連携事業として、“子育て応援自動販売機”を道の駅「忠類」に設置しました。

「紙おむつ」「液体ミルク」「お尻ふき」の販売を開始しましたので、是非ご利用ください。

また施設内には、24時間利用可能なベビーコーナー(授乳室)や妊婦向け屋根付き優先駐車スペースも完備されています。

《道の駅外観》



住所: 北海道中川郡幕別町忠類
白銀町384番地12



《子育て応援自販機 R4.2.1から運用》